

農林課より大切なお知らせ

農林課林務係では、森林整備や林業振興のほか、森林管理の一環で鳥獣被害対策業務を行っております。昨今、ヒグマの市街地への出没や特定外来生物（アライグマ）の目撃など、突発的な対策業務が増え続けてきており、被害を未然に防ぐための対応として、今後は下記のとおり行うとともに、一部業務の見直しを行いますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

- カラス・・・これまで農林業被害対策を中心としてカラスの巣駆除を行っていましたが、近年寄せられる駆除要望は全て生活環境被害対策となっており、農林業被害での報告はほとんどありません。このためヒグマ等の突発的な対応強化に伴い、**令和8年4月1日より駆除対応を終了します。**今後は近隣自治体の対応事例も参考にさせていただき、駆除が必要な場合は以下の方法をご検討ください。

例) 北海道電力株式会社が管理する電柱の場合

北海道電力株式会社（ほくでんネットワーク 道南統括支店）
TEL：0120-06-0912へご連絡をお願いいたします。
ご連絡の際は、右記写真のように電柱に表記されている番号
【例】301439249515をお伝えください。



例) 自宅の敷地内の場合

カラスの巣は春先から初夏にかけて作られます。産卵後からヒナが巣立つまでの期間は、卵やヒナを守るために威嚇行動が増えます。巣を作られないためには、針金ハンガーなどの巣材となるものを屋外に放置しないようにし、庭木の枝を三股から二股にするなどの剪定を行う対策が有効です。巣が作られてしまった場合は、むやみに近づかないようにしましょう。駆除を検討される場合は、費用が発生しますが下記の業者等をご参考にしてください。

※費用はおおよそ 22,000円～ <参考駆除業者> ・害鳥駆除110番 TEL：0800-000-5501
・鳥害撃退のとりさば TEL：050-8892-1012

その他に防災行政無線柱の場合は、防災交通課（TEL：7-1282）へ、漁港の外灯の場合は、水産課（TEL：7-1087）へ、町道上で死んでいる場合は、住民生活課（TEL：7-1084）までご連絡をお願いいたします。

- ヒグマ・・・ひぐまっぷというヒグマ出没情報サイトを森町では活用しており、HPからも閲覧ができます。最新情報を常に更新しておりますので、必要に応じて確認し、安全対策を講じるようお願いいたします。また、市街地にヒグマを寄せつけないためにもゴミ出しやポイ捨て、農作物の残さなどの管理の徹底をお願いいたします。目撃や痕跡を発見された場合は、農林課林務係までご連絡をお願いいたします。万が一出くわしてしまった場合は、慌てたり、走って逃げたりはせず、ヒグマから目を離さず、静かにゆっくりと後ずさりしながらその場を離れましょう。

- エゾシカ・・・農作物被害を少しでも減らすため、農業者を対象に電気牧柵の資材購入に係る町の補助事業があります。（ヒグマへの対策にもなります。）補助金をご希望される方は農林課林務係までお問合せください。

- アライグマ・・・目撃情報と猟友会のご協力により少しずつ捕獲がされている状況ですが、アライグマは雑食性でペットのエサなども食べに来ます。また、倉庫や空き家などに棲みつき、繁殖力もあるのでどんどん増えてしまいます。町民の皆さまからの情報がとても重要ですので、目撃された方は農林課林務係までご連絡をお願いいたします。

- カモメ・・・例年、数件の問い合わせがありますが、駆除には北海道の許可が必要であり、当課では対応できません。防護ネットなどによる防除対策をご検討ください。